

いふとん

 仁淀川町
広報

4 2007年
月号 No.21



3月17日、大崎保育所で卒園式が行われ、14人が元気に巣立ちました

揚

意

揚

気

主な 内容

- 2・3.....卒業おめでとう
- 4.....春らんまん 桜が開花
- 8.....100歳おめでとう
- 13.....速報19年度当初予算
- 16・17.....町職員の配置
- 22.....秋葉まつり俳句入選作品

おめでとう

のとき...

小学校、高校で卒園・卒業式が行われ

先生方に別れを告げた卒園児や
活への期待を胸に、晴れやかな表

写真の人数・日付は
卒業・卒園者数および式開催日



大崎小学校
十三人・三月二十一日



名野川小学校
四人・三月二十一日



吾川中学校
二十三人・三月十五日



池川小学校
七人・三月二十一日



池川中学校
十三人・三月十五日



別府小学校
十二人・三月二十一日



仁淀中学校
二十二人・三月十五日



長者小学校
九人・三月二十二日

卒園・卒業

巣立ちの



町内の保育所、幼稚園、小・中学
ました。

お世話になった園舎、校舎、そして
卒業生。4月からスタートする新生
情で巣立っていきました。



大崎保育所
十四人・三月十七日



長者保育所
十二人・三月十七日



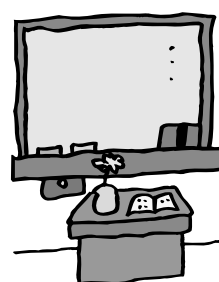
ふたば保育所
七人・三月二十四日



仁淀高校
二十二・三月二十一日



名野川保育所
五人・三月二十四日



池川幼稚園
十人・三月二十一日



池川自然学園
四人・三月十七日



桜のひょうたん桜

三月二十八日撮影



春

らんまん...

やわらかな春の日差しに包まれて、町内各地の桜が開花しました。



別枝・中越家のしだれ桜

三月二十八日撮影



別枝・市川家のしだれ桜

三月二十六日撮影



北浦ふれあい公園の桜とレンギョウ

三月二十八日撮影



船野のひょうたん桜

三月二十六日撮影

卒業を前に思い出と夢を詰めて…

二月二十三日、吾川中学校グラウンドで卒業を控えた六年生（大崎小学校十三人、名野川小学校四人）と校長先生や担任の先生、大石弘助役らが参加して「タイムカプセル in 吾川じゃ」が行われました。

この行事は「笑いの里懇談会吾川じゃ会」（代表・大原哲夫）が行っているもので、今回で十二回目。二十歳の自分にあてた手紙や写真、寄せ書きなどをカプセルに入れて埋め、八年後の成人式の日に開封するというものです。

児童を前に大

石助役らは「皆さんは大きな夢と期待を持っていて、いるでしょう。どんな大人に成長するのか楽しみです。今の気持ちを忘れずに頑張ってください。い」などと激励の言葉を贈りました。

これに対し児童の代表は「今日を楽しみにしていました。私たちのためにありがとうございました。八年後、

全員で記念撮影



タイムカプセルを埋める六年生



みんなが笑顔で会えるように、これからも頑張ります。カプセルを開封するのが楽しみです」とお礼の言葉を述べました。
児童全員の手で埋められたカプセルは、平成二十七年の成人式で開封される予定です。

交通安全母の会が卒園児へプレゼント

3月6日「池川交通安全母の会」が池川幼稚園を訪問し、4月に小学校に入学する園児に交通安全を願って手作りの袋をプレゼントしました。

これは高知県交通安全母の会連合会の活動の一環として、毎年行われているもので、プレゼントのほか交通安全の紙芝居も行いました。

「車に気をつけて、事故にあわないようにね」と会員から声を掛けられると、園児たちは元気な声で「はい!」と返事をしていました。

4月から大きなランドセルを背負って通学する子どもたちが、安全に楽しい学校生活を送れるよう、地域の方々もご協力をお願いします。



かわいい袋をありがとう

車に気をつけて、
楽しい学校生活を!

みんなの手で私たちのまちを美しくしましょう



ひょうたん桜を目指してスタート

町青少年健全育成協議会吾川支部と町教育委員会の主催で三月三日、町道大崎鹿森線、通称さくら街道で清掃活動が行われました。

この活動は、桜の開花を前に花見客や道路を利用する人たちに気持ちよく通ってもらおうと、吾川地域のスポーツ少年団を中心に平成五年ごろから続けられている地域と子どもたちの恒例行事となっています。

この日も大崎ジュニア、中津ジュニアの小学生ソフトボールチームのメンバーと指導者、地域の方々など約四十人が参加。大崎駐在所前に集合し、黒川武志町青少年健全育成協議会長からあいさつがあり、続いて町職員からごみの分別方法などについて

ひょうたん桜への道路を清掃



ごみの分別

説明を受けた後、ごみ袋を片手に約三ヶ所のひょうたん桜を目指して出発しました。

汗ばむほどの陽気の中、道路脇や側溝に落ちていたごみは子どもたちが中心に、山林の中は大人が入り不法に投棄された缶やビンなどを拾いました。

終点の桜地区集会所前に集めたごみは、子どもたちの手で燃えるごみと燃えないごみに分別。二時間余りの作業で一ト車の荷台いっぱいになるごみを収集しました。

お昼には、桜集会所で商工会婦人部の皆さんが用意してくれたカレーライスが振る舞われ、一仕事終えた参加者たちはおいしそうに食べていました。

地域活性化グループ池川応援団が3月11日、楮原から大平にかけての道路沿いにある桜のテングス病の枝を切るボランティア活動を行いました。

当日は、強い風が吹くなかでしたが31人が参加。木に登って病気の枝を切ったり、枝を運んだり、また古い木が多いため高所作業車でも作業を行いました。

予定した昼までには全部終わっていませんでしたが、女性陣や地元の婦人の方が用意してくれた昼食で、心も体も温まりました。

来年もこの場所でボランティアを行い、新しい桜の苗を植樹する計画があるそうです。

池川応援団

桜のテングス病を除去

池川地区でもボランティア



作業の様子

回員募集!

池川応援団では、団員を募集しています。今年は、旧安居銅山への道の整備や、雑誌山周辺の草刈りなどを行う予定です。

町内外を問いませんので、興味のある方はご連絡ください。

池川応援団事務局(三好)

☎/FAX 34・3963

池川総合支所地域振興課

☎ 34・2114